

黒潮等の概況

十管区海洋速報(18-01号)から

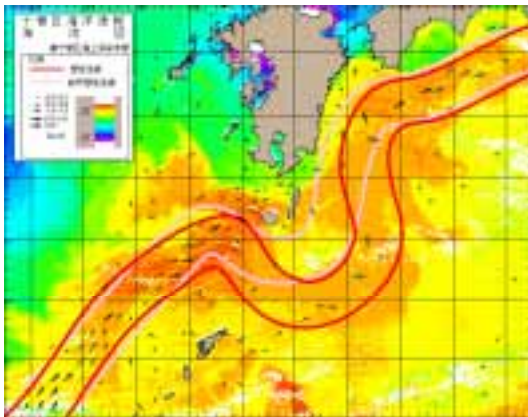
黒潮流軸付近の表面水温は21～22 台で、前号と比べ、同温～1 の下降となっています。

流軸の位置と水温	今号(12月22日～1月12日)			前号(12月9日～12月21日)		
	方 向	距 離	水 温	方 向	距 離	水 温
奄美大島(曾津高埼)	NW	85NM	22	NW	85NM	22
屋久島(黒崎)	W	40NM	22	W	50NM	22
種子島(門倉埼)	SSE	80NM	21	S	35NM	22
都井岬	ESE	35NM	21	ESE	25NM	22

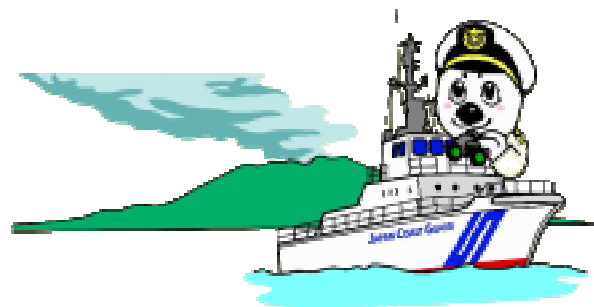
沿岸域の水温

沿岸海域の表面水温は15～19 台で、前号から1～2 の下降となっています。

海 域	今号(12月22日～1月12日)	前号(12月9日～12月21日)
鹿児島湾	15～16 台	17～18 台
甌島列島～薩南海域	16～17 台	17～18 台
大隅海峡～種子島・屋久島	18～20 台	18～20 台
日向灘沿岸域	18～19 台	18～19 台



十管区海洋速報
(海流図+NOAA衛星画像)



世界で一番深い海は？

よく「七つの海」と言われますが、その七つとは、北太平洋、南太平洋、北大西洋、南大西洋、インド洋、北氷洋と南氷洋を言います。では、その広大な海の中で一番深いところはどこでしょう。それは北太平洋のマリアナ海溝にあるチャレンジャー海淵の中にあります。米国のスクリップス海洋研究所所属のトーマス・ワシントン号の10,915m(1980年)及び海上保安庁海洋情報部所属の拓洋の10,924m(1984年)の両船がそれぞれシーブームという音響による精密な測量機器を用いて測量した結果をもとに、IHO(国際水路機関)などの関係機関のメンバーが、世界の海溝研究の権威である米国スクリップス海洋研究所R.Fisher博士のもとで、トーマス・ワシントン号と拓洋の測量資料等を検討して、水深10,920m±10mが妥当であるとの結論に達しました。

その後、1993年5月米国で開催された国連等関係の委員会で報告・再確認され、チャレンジャー海淵の最深部の水深値は10,920m±10mと確定されました。現在、海図にはこれを採用して、10,920mと記載されております。次号では、海の深さの測り方について、紹介したいと思います。

その他、海に関する情報に関しては、海の相談室をご利用ください。

URL: <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN10/>